



S.I.T. Support Association

しばうら

後援会だより

2022

Vol. 31



特集

- ▶ 学生のいまを伝える Students' Voice
- ▶ お子様のキャリアを考える 大学院進学・就職
- ▶ 学生の1Dayに密着
- ▶ 後援会トピックス



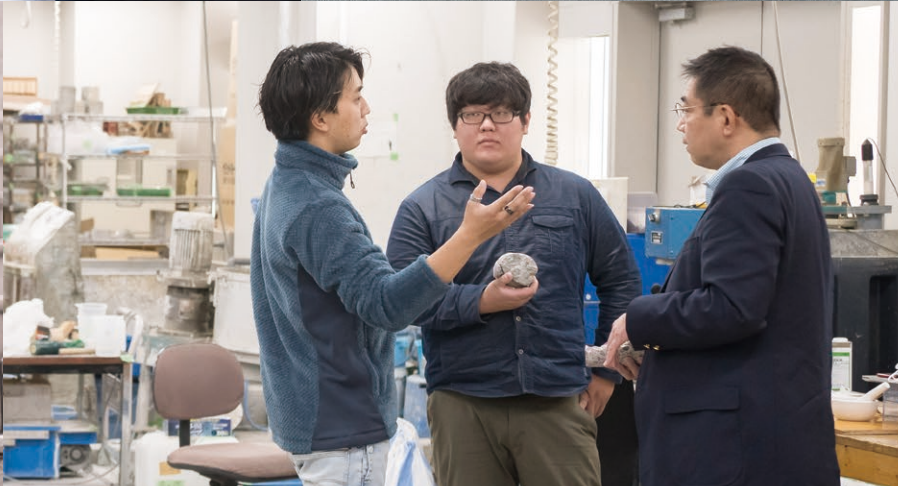
S.I.T. Support Association

I N D E X

- 03 Message / News
- 04 学生のいまを伝える Students' Voice
- 14 お子様のキャリアを考える 大学院進学・就職
 - 15 卒業後の進路について知る
 - 17 大学院進学について知る
 - 19 就職について知る
 - 21 就職内定者インタビュー
 - 23 大学院進学者インタビュー
- 25 学生の1Dayに密着
- 27 一人暮らしレポート
- 28 国際学生寮での生活
- 29 後援会トピックス
- 31 後援会主催勉強会報告
オンライン講演 [芝浦工業大学 広報アドバイザー 原田 曜平さん]
- 32 6支部活動報告
- 33 SHIBAURA GIFT
返礼品付き寄付制度のご案内 ～未来を担う学生のために～
- 34 後援会だより 読者アンケートご協力をお願い



2021年度より、後援会から保護者の方への情報発信を強化していくため、後援会だより「しばうら」の発行を、年2回といたしました。また、後援会ホームページの刷新も春以降に予定しています。



Message

コロナ禍を脱し、充実した学生生活の回復を願って



平素から後援会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は一昨年より続くコロナ禍の影響で後援会活動もリモートによる幹事会を行っております。今後、感染状況が収束に向かえば大学の指導のもとで対面での活動を再開していく所存です。

後援会として昨年は、校友会・大学と連携し「100円朝食」「100円昼食」「新型コロナワクチン職域接種」「無料インフルエンザ予防接種」「オンライン1人用ブース」「全学生への生協利用券の配布」などの支援を行いました。特にワクチン職域接種により70%以上の学生と職員が2回接種を完了したことには安堵しております。学内も徐々に対面授業が再開され、日常を取り戻しつつあります。引き続き十分な感染予防対策を徹底しつつ充実した学生生活の回復に期待したいものです。

本学の就職状況はコロナ禍の中でも高い実績を維持し、改めて就職に強いことを証明しました。学生の努力はもちろん、校友会、大学が一丸となった手厚い就職支援の成果と考えております。また、大学院進学についてですが、工学系私立大学の中では本学の大学院進学率が高く、国際競争力が増す製造業、IT企業を中心に高い技術を持った学生への人材ニーズが高まっており、本学生への期待も益々膨らみます。

後援会は学生への直接の支援、大学を通じての支援を引き続き行ってまいります。今後とも変わらぬご協力をお願いいたします。

News

生協利用券をぜひご利用ください

2021年12月に、後援会より生協利用券2,000円分を学生宛に送付しました。生協食堂やベーカリーでの飲食のほか、新年度に必要な教科書や教材の購入にもご利用いただけます。有効期限は2022年6月末までとなっておりますので、ぜひご利用ください。

芝浦工業大学生協について

1963年に当時の学生と教職員が資金を出し合って設立し、生協食堂や購買の運営などを行っています。2020年には大宮キャンパスに焼きたてベーカリーショップをオープン。58年間にわたり、学生生活を支援し続けています。



保護者の皆さまからもお子さまへ生協利用券の使用をお声かけくださいますようお願い申し上げます。

学生のいまを
伝える

Students' Voice

充実したキャンパスライフを
謳歌する在学生の姿を
お届けします。





Students' Voice **01**

伊藤 駆 さん

大学院 理工学研究科修士課程
建設工学専攻2年

軍艦島のプロジェクトが 成長と自信を与えてくれた。

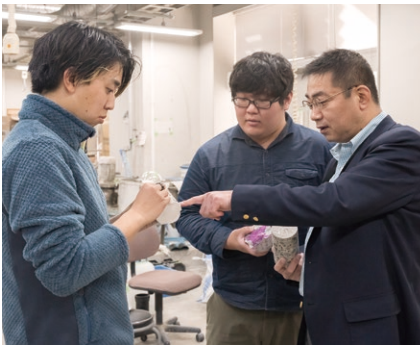
リーダーの立場が育んだコミュニケーション力

私が建築資材としての石に興味を持ったのは、地元にある小田原城の石垣が地震で崩れた時に、これを新しい石で補修したら建造物の歴史的な価値は失われてしまうのだろうか？という疑問を持った時のことでした。日本の名だたる建造物の多くは木造建築で、天然の石はあまり使われていません。濱崎研究室(建築材料・施工研究室)に入ったのは、濱崎先生の石に対する知見が深く、研究テーマにするのを認めてくださったからです。

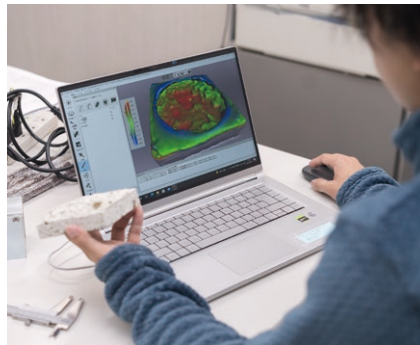
濱崎研究室が年に2回、春と秋に行っている軍艦島の調査は「明治日本の産業革命遺産」としてユネスコ世界文化遺産にも登録された日本最古といわれるコンクリートの建造物群を補修するための研究を目的としたプロジェクトです。芝浦工大のほか、東京理科大や東大など複数の大学の研究室から毎回30名

ほどの学生が参加しています。私は6回参加して、全体のリーダーを務めたのは2年目からです。私は人見知りで、自ら先頭に立って人を牽引していくタイプではありません。でも、リーダーを経験することで、初めて会う他大学の参加者や企業の方々とも積極的にコミュニケーションをとりながら、プロジェクト全体を推進していく力が身につきました。プロジェクトに関連する学会発表や論文の執筆も含めて、自分自身が大きく成長できたことを実感しています。

卒業後は建設会社の研究職に就職が決まっていますが、共同研究で成果を上げたり、後輩を指導したりする時にも、軍艦島の経験が大いに役立つと思います。いつか自分がテーマにしてきた石の研究で事業に貢献することが夢です。



試験体の劣化について調べる



コンクリートの腐食を分析



学会発表に向けて資料を準備

👥 チームメンバーの声



私は軍艦島の調査に5回参加しましたが、行く度に台風や経年劣化で現地の状況が変わっていて、安全にはかなり注意する必要がありました。伊藤さんもリーダーとして気を配っていたと思います。プロジェクトをまとめるためには多くの人を束ねる求心力が必要ですが、彼はその資質を備えていました。最初の頃は弱音を吐くこともあったけど、回を重ねるうちに見違えるように成長していったので、自分がやればよかったと後悔したほどです。

大賀 智史 さん 大学院 理工学研究科修士課程 建設工学専攻2年



Students'
Voice 02

小澤 佑花 さん

大学院 理工学研究科修士課程
電気電子情報工学専攻1年

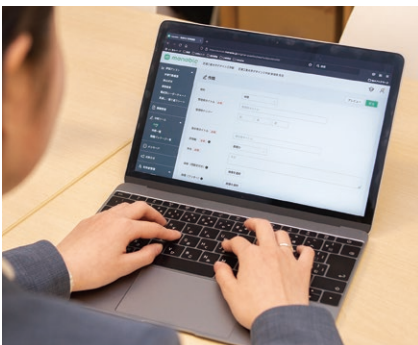
リーダーの役割はチーム力を最大限に引き出すこと。

体験のデザインから生まれる革新的な教育支援ツール

芝浦工業大学に入ってUX(User Experience/ユーザーエクスペリエンス)という分野があることを知るまでは、プロダクトや建築など目に見えるものがデザインだと思っていました。製品やサービスを通じて、ユーザーが体験する感情や行動を含めたすべてをデザインするというUXの考え方に面白さを感じ、興味を持ったことが私の研究テーマにつながっています。

今、私が吉武先生のユーザーエクスペリエンスデザイン研究室で取り組んでいるのは、mana.think@(マナシンカ)という学習支援オンラインサービスの開発です。帝国書院と開発元のMediowlとの共同開発プロジェクトで、2021年4月から本格的にスタートしました。mana.think@は中学生の地理、歴史、公民を対象に、先生が生徒の授業に対する理解度を正しく把握して、一人ひとりに寄り添った教材

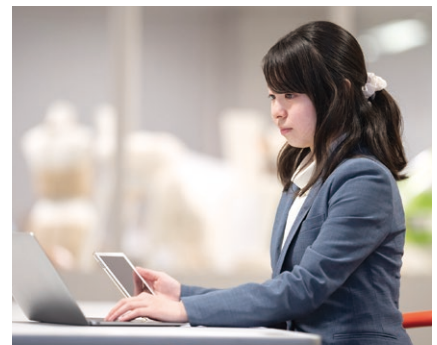
やテストを自由に作成できる画期的な教育支援ツールです。私はリーダーとしてプロジェクトを統括しながら、企業と学生の橋渡し役としてコミュニケーションのサポートを担当しています。研究室のコアメンバーは私と畑澤さんの2名ですが、活動内容に応じて学部や大学院の学生に協力してもらいます。具体的な活動としては、生徒の使いやすさ、先生の導入しやすさ、新しく実装される機能の3つを評価していて、その成果は次のアップデート版に反映される予定です。リーダーとして気を付けているのは、一人で仕事を抱え込まず、役割分担してチーム力を最大限に引き出すことです。企業の方々とプロジェクトを進める中で、ビジネスマナーや意識の共有プロセスを学べた経験は大きな財産になりました。将来、mana.think@が普及して豊かな社会の実現に貢献できれば、育ての母としてこんなに嬉しいことはありません。



mana.think@をUXの視点で評価する



常に前向きが吉武先生のモットー



デバイスを変えて動作確認

👥 チームメンバーの声



コロナ禍のなかでプロジェクトを推進できたのは、小澤さんのリーダーシップによるところが大きいです。大枠を固めて前に進んでいく力は本当に頼もしく、学生とは思えません。後輩として多くのことを学び、成長を実感しています。教育分野に限らず、UXはワクワクする未来を創る可能性をもった技術です。私はUXに関連する会社への就職が決まっているので、多くの人にデザイン思考の考え方を浸透させて、もっと便利で楽しい社会を実現したいと考えています。

畑澤 真奈 さん デザイン工学部 デザイン工学科4年



Students' Voice **03**

芝浦祭
実行委員会

一人ひとりの強い想いが 芝浦祭という大きな夢に結実する。

コロナ禍で模索した新たな学園祭のカタチ

2021年11月5日(金)から7日(日)まで3日間にわたって豊洲キャンパスで開催された第49回芝浦祭。コロナ禍で開催が危ぶまれる中で、度重なる方針の転換に対応しながら準備を進め、成功裏に終わらせたのは芝浦祭実行委員会の綿密で確固とした取り組みがあったからです。芝浦祭実行委員長を務めた大平健太郎さん、副委員長の興水理咲さん、広報局長の中野雄太さんの3人に芝浦祭を振り返りながら、思いを語ってもらいました。

【大平】2人とも芝浦祭お疲れ様でした。後輩への引継ぎも済んで、僕たち3年生の役割は終えたけど、準備や開催中を含めて、一番大変だったのはどんなことでしたか。

【興水】やっぱり、開催形態をどうするかがギリギリまで決まらなかったことですね。緊急事態宣言の影響で入場者数を制限するためにチケット制になったので、開催1カ月前から準備に追われて大変でした。

【大平】チケット制は想定外の作業で担当する部局がなくて、興水さんがやってくれなかったら大混乱していたと思いますね。

【中野】準備の段階で各部局の役割分担は綿密にしているんだけど、突然これどこが担当するの？みたいな仕事が発生しますよね。副委員長として興水さんがカバーしてくれたのは本当にありがたかったです。

【興水】中野くんもパンフレット制作とWEBを担当して、ものすごく大変だったでしょう。

【中野】SNSやYouTubeの配信、動画編集など芝浦祭中もずっと

作業が続いていましたからね。ただ芝浦祭の様子をリアルタイムで配信するのは、他の大学でも類のない試みだったので、失敗せずに配信できたことはうれしく思ってます。

【大平】2人をはじめ実行委員会のメンバーが頑張ってくれたおかげで、前年の芝浦祭よりも一歩前に進んで面白くできましたと思います。制約の多い中で新しいアイデアを盛り込んだりしたけど、一人で突っ走りがちな自分をフォローしてくれた興水さんには感謝しています。

【興水】大平くんのリーダーシップと行動力は本当にすごかった。委員長としては100点満点です。一つだけ私が心残りだったのは、実行委員会の親睦の機会を設けられなかったことですね。今の2年生は定例会もずっとオンラインだったので、何か工夫できたらよかったです。

【大平】それでも、みんなで一つの大きいものを作り上げる喜びは共有できたと思います。僕自身も、この経験を通して企画運営の面白さを知って将来の選択肢が広くなりました。

【中野】僕もパンフレットやWEBを作ったので、企画制作の仕事に興味を持ちましたね。ものづくりということでは、土木とも接点があるかもしれないです。

【興水】後輩たちをはじめ、誰かのために一生懸命に働くのは初めての経験で楽しかったです。達成感も大きかったし、自分も大きく成長したことを感じました。

【大平】来年の芝浦祭は第50回という大きな節目であり、新校舎も完成します。後輩たちには、新しい形の芝浦祭を実現してほしいと思うので、頑張ってください。



芝浦祭実行委員長
大平 健太郎さん [工学部 情報工学科3年]



芝浦祭実行副委員長
興水 理咲さん [工学部 土木工学科3年]



芝浦祭広報局長
中野 雄太さん [工学部 土木工学科3年]



Students' Voice 04

生川 優衣 さん

システム理工学部
環境システム学科4年

行政や企業と連携して 魅力あるまちづくりを推進。

防災を軸にした地域のコミュニティ形成に貢献

「すみだの'巣'づくりプロジェクト」の目的は、防災を軸にして墨田区の住民の方々と行政、企業をつなぐネットワークを作ることです。私は元々まちづくりに興味があり、2年生の時に授業でこのプロジェクトを知ったことが参加するきっかけになりました。

プロジェクトでは「コミュニティ」、「防災教育」、「ものづくり」という三つの柱を軸に活動しています。「ものづくり」における最近の成果は、防災観光ふるしきの開発・製造です。墨田区の防災マップをプリントしたふるしきで、撥水加工をしているため、水を運ぶこともできます。クラウドファンディングで資金を集め、小学校に卒業記念品として配布する計画も進めています。

私がリーダーになった時、コロナ禍で活動がオンラインに制限され、メンバーのモチベーションを維持するのに苦労しました。全員に役割分担をし、自分がやらないとプロジェクトが動かないという自覚を持ってもらうように努めました。オンラインの防

災遠足や区民の方々への防災意識調査など、一定の成果を上げられたことに満足しています。

プロジェクトに関わって感じたのは、学生主体の活動だからこそ、地域住民の方々や自治体、企業とフラットな接点を持つことです。そのネットワークを生かして、様々な課題の解決策を考える力を養えたのは、建設コンサルタントの分野に就職して魅力あるまちづくりを目指す私にとって、大きな財産です。

芝浦のココが好き

4年間で専門性の高い学びを極められるのが芝浦工業大学のいいところだと思います。環境システム学科のなかでも、建築、都市計画、環境といった分野を絞って研究に取り組むことができます。自由度の高い研究ができるので、私も九州各地に一定期間滞在して調査しました。その結果、まちの魅力は、そこに住む人とのつながりから生まれることに気付きました。



Students'
Voice 05

酒井 賢佑 さん

工学部
土木工学科3年

念願の2部昇格。 集大成のラストイヤーに賭ける。

アメフトBIG8へ。結束力でさらなる高みを

高校までサッカーをしていましたが、大学で新しいことに挑戦したいと思い、アメフト部「NEERS*」に入部しました。ぶつかる、走る、投げる、捕る、蹴るといった要素が、チーム戦術の中で連動しながら全員でボールを前へ動かしていく体を張った頭脳戦の面白さにのめり込んでいきました。サッカーや野球のように突出した技量の選手がいると圧倒的に有利ということはなく、走るのが早い、力が強い、捕球が上手い、体が大きい、すばしこいなど色々な持ち味のある選手が戦術を共有し、各々の特徴を発揮できるチームが戦力に長けます。

この2年間はコロナの影響で合同練習が難しく、オンラインでの戦術ミーティングを頻繁に行い、勝つための戦い方を追求しました。NEERSは長い間、関東3部リーグに停滞していましたが、今年は2部の壁を破るという強い決意のもと、チームスローガン「Next Stage」を掲げ、一丸となって臨んだ結果、見事2部昇格を果たしました。念願の目標を達成でき、とても嬉しいです。

来年は最高学年になり副将を任せられます。集大成の大学ラストイヤーにやる気が満ちています。チームとしては、もう一段高いステージである「BIG8」(関東1部リーグ)を目指します。OBや後援会のご協力に感謝しながら、仲間と最高の瞬間を分かち合いたいです。最後に新入生諸君、ぜひNEERSの門を叩いてください。未経験でもチームの勝利に貢献できます。

*NEERS:正式名称はFighting Engineers。最後の5文字を取ったNEERSが通称

👥 チームメンバーの声

3年間マネージャーとしてチーム運営をサポートしてきました。練習時間の調整やグラウンドの確保、対戦相手のデータ収集など多くの役割があります。来年は主務としてチームづくりに関わり、目標達成に貢献していきます。



川口 未知可 さん 工学部 材料工学科3年



Students'
Voice 06

佐々木 翔太郎 さん

工学部
土木工学科4年

活動が制限されても 立ち止まらずに結果を出せた。

「ハモネプリーグ」出演で得た大きな反響

NewToneは100人以上の部員を擁する、芝浦工業大学の中では規模の大きなアカペラサークルです。それまで音楽の経験はありませんでしたが、歌うことが好きだったのと、先輩方がアカペラに打ち込む姿に共感したことが入部の動機です。

3年次から代表としてサークルを運営する立場になったのですが、そのタイミングでコロナ禍により活動が制限されてしまいました。部員の気持ちを盛り上げるために、リモートアカペラをやりとうと決意して集まった同期のメンバー6人で「オクト」というバンドを組んだのです。NewToneの知名度を上げて、学生アカペラ界での存在感を高めるという目標のためには、立ち止まってはいただけません。フジテレビ系列で放送される「ハモネプリーグ大学日本一決定戦」への参加もそのためです。幸いにも最終決戦まで残り、番組に出演することができました。優勝は逃しましたが反響は想像以上に大きくて、TwitterのDMだけでなく、イベントで知らない人から「見ましたよ」と声をかけられるようになりました。

自分たちが積み上げてきたものが、ひとつの結果になったと実感しています。アカペラはただ上手いだけでは大きな共感と高評価は得られず、コンセプトや演出面などの差別化が聴く人の心を捉える鍵になること、そしてSNSを効果的に使うなど発信の仕方も大切だと気づきました。卒業後の進路に、インターネット広告代理店を選んだのも、情報発信の面白さに目覚めたからです。NewToneでの活動を通じて学んだリーダーシップやマネジメントの経験は、これからの自分にとっての財産だと思っています。

芝浦のココが好き

豊洲、大宮、芝浦という環境の異なる3つのキャンパスがあることが芝浦工大のいいところです。1、2年次を過ごした大宮には自然に囲まれたアットホームな温もりがあります。3年次から通っている豊洲や芝浦は都会的で空気感がまったく違います。それぞれのキャンパスに流れる文化が学生生活を豊かなものしてくれます。

お子様の
キャリアを
考える

大学院進学・ 就職

身につけた知識とスキルを
将来へどうつなげるか。
進路選択に役立つ情報です。

卒業後の進路 について知る

大学院へ
進みます

就職
します

芝浦工大 学部生の
大学院進学／就職の比率

本学は約4割の学部生が修士課程へ進みます。この進学率の高さが、本学の進路の特徴の一つです。一方、約6割の学部生は志望分野に就職します。数からいえば学部卒で就職する方が多数派です。大学院進学か、就職か。キャリア形成の分岐点では誰もが悩みます。保護者の皆様も煩慮されていることと思います。お子様の卒業後の進路の“ギモン”にお答えします。 ※本コーナーの数値データは2021年3月卒業生の集計です。一部、四捨五入しています

ギモン① いつ決める？その時、保護者は？

就職活動の早期化傾向も影響し、以前よりも早く進路を選択しなければならない状況にあります。低学年から進路への意識を持って自己分析を始め、今学んでいる学問、技術、研究の先にある職種や業界について理解を深めておくことが必要です。それにより3年次の進路選択の判断が明確になり、就職活動、進学準備のいずれも進めやすくなります。保護者の皆様は、お子様と進路の話をする機会を早めに作ることをお勧めします。人生の先輩からの助言は、大変ためになります。加えて大学院進学や公務員・教員を志望する場合、相応の準備が必要です。経済的負担なども含め、親子で共有しておきましょう。

早めに
親子の
話し合いを



お子様が進学・就職された 保護者の経験談



お子様が
大学院へ進学



お子様が就職内定



「自分で学費を払ってでも大学院へ進みたい」。息子の進路の会話からその言葉を聞いて、本人の本気度が伝わりました。進学への強い意志と具体的な将来ビジョンを確認することが、金銭面を含めて親としてのサポートを続けていくと決めた第一歩でした。

お子様が建築学科4年 横溝 聡さん



就職活動の軸は大学で学んだ分野だと思いましたが、娘は専攻の建築とは異なる業界に興味を持ち応募しました。専攻分野と違って学んだ知識や経験は面接で必ず生きると助言し、遠く北海道から娘を励ました。内定の知らせを聞いた時はとても安心しました。

お子様が建築学科4年
下田 由美子さん



大学院への進学を強く勧めました。就職の優位性などを踏まえて、時には強く助言をしてあげるのも親としてのひとつのサポートだと思います。本人が迷っている時は特にそうです。現在大学院で意欲的に実験に励んでいる姿を見て、進学は正しい選択だったと感じます。

お子様が機械工学専攻 修士課程1年 葛城 春恵さん



4年間で将来の目標が定まらない時、大学院を進路熟考のステージと位置付けるのもひとつの選択です。本人から進学の意志を聞いた時は驚きましたが、給付型奨学金制度を活用しながら支えていくと決めました。考える期間を経て、高校教員を目指すことと決めました。

お子様がシステム理工学専攻 修士課程1年 佐藤 国広さん

ギモン② 進学すると就職に有利？

大学院卒の学生は、専門分野を生かした仕事を希望するケースが多いです。大学通信社の定める「有名企業400社」に就職した学生の割合は38.1%と、学部卒より10ポイント以上高くなっています。大手有名企業の理系採用は大学院卒が圧倒的に多く、ある企業では9割が大学院卒というデータもあります。大学院卒は修得した能力を生かせる有効範囲が広いため学部卒に比べ、職種の選択幅が広いという特徴があります。大学院進学によって難関の職種に挑戦できるのは確かといえます。

修士課程修了生の有名企業400社就職比率

38.1%
(学部卒 25.6%)

大学院進学で有名企業400社就職比率がアップ

ギモン③ 進路選択で保護者の役割は？

学部生と大学院(修士)生を合わせた就職内定率は97.1%で、高い水準を維持しました。民間、行政いずれも理系の人材不足は慢性化しており、本学学生へのニーズは、今後も安定継続していくと見えています。進路選択は、社会に進むキャリア形成の第一歩であり、大事な起点であることは間違いありません。それゆえに保護者の皆様はお子様の将来を案じて、進路選択を気がかりに思うのは無理もないでしょう。進路の悩みや相談を聞き、助言をするのは良いことです。しかし、あくまでも支え役に徹し、お子様の意志を尊重していただきたいと思えます。大学院進学でも、就職でもその後の人生を歩むのは本人であり、キャリアは自分で作っていくものです。自ら選択した責任と納得感が糧になります。保護者の皆様にはお子様を信頼し、暖かく見守っていただければと思います。

芝浦工大生の就職内定率

97.1%
(学部卒・修士卒合計)

お子様にとって

進路選択のポイント

どちらがプラスか客観的に判断する

大学院進学と就職の選択を考えると、就職の際、学部卒がよいのか、大学院卒がよいのかで迷うのではないのでしょうか。ただ、これはどちらかが一方的に有利、不利というものではありません。本人が描く将来像、業種・業界の特質から目指すキャリアを客観的に判断する必要があります。



	+ 選択のメリット	- 選択のデメリット
大学院進学	<ul style="list-style-type: none"> ●より高度な工学的学問と研究手法を学修できるため専門性を必要とする職に就きやすくなる。 ●難関の職種に挑戦できる。「有名企業400社」に就職する学生の割合が学部卒より高い。 ●修得した能力を生かせる有効範囲が広いので学部卒に比べ、職種の選択幅が広い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会人としてのスタートが遅れる。学部卒と比べて20代前半の現場経験が少なくなる。 ●高いレベルの研究や実験に追われるハードな日々を送る覚悟が必要。 ●学費の負担がかかる。(各種奨学金あり)
就職	<ul style="list-style-type: none"> ●生産・技術系職を中心に若い理系人材が不足しており学部卒のニーズが高い。 ●修士課程に進むより2年早く業務に就くことができ、早くから実務経験を積むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●大手・有名企業の理系採用は大学院卒の採用が圧倒的に多く学部卒には不利な面がある。 ●研究開発職を希望する学部卒にとっては大学院卒よりも間口が狭い。 ●全体として大学院卒に比べ職種の選択幅が少ない。

コロナ禍の就職活動になり、最初は慣れないオンライン面接など、本人は試行錯誤しながら対策に取り組んでいました。親として内心は気になっていましたが、あえて口は挟みませんでした。内定の報告を受けた時は、今までの努力をねぎらう言葉をかけました。
お様が電気電子情報工学専攻 修士課程2年
小林 智賀子さん

研究職を目指すなら大学院に行くべきだと思っていました。学部卒では知識不足で苦労すると聞いたからです。納期のない自由な研究を楽しむ経験もしてほしいと思いました。進学は親子で意見が一致しました。将来は研究開発で成果を出せる人材になってほしいです。
お様が応用化学専攻 修士課程1年 三浦 知之さん

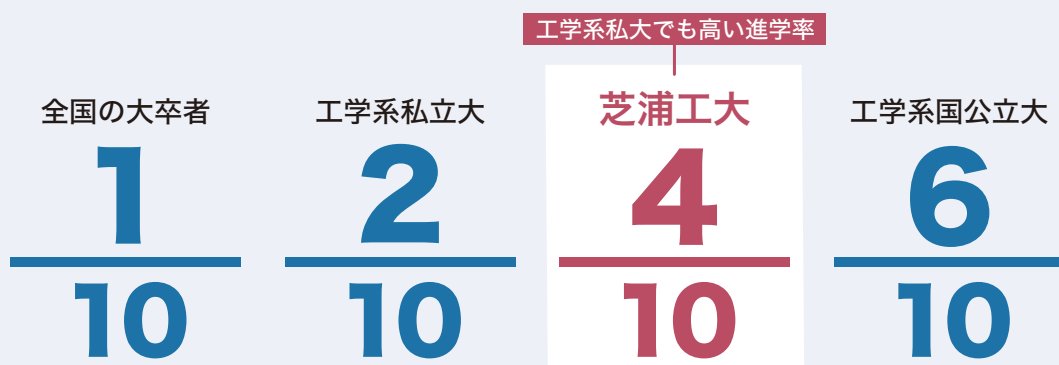
子どもは大学入学時点で大学院進学を見据えていました。希望の研究室に入るため勉強に打ち込んでいたので本人の思いを尊重しました。強い思い入れて研究に取り組んできた成果を発揮できる職種に就いてほしいです。
お様が電気電子情報工学専攻 修士課程2年 小林 智賀子さん

大学2年の春休みには建築業界志望と決めて早くから対策していました。その甲斐もあり複数の企業から内定をいただきました。コロナ禍で求人が減る中でも結果が得られたのは「就職の芝浦」の看板通り、企業からの評価が高いからでしょう。一級建築士を目指して頑張っています。
お様が建築学科4年
多田 尚美さん

「理系で食っていく」。高校から理系の学校で学んできた本人の強い意思表示で、私は特に口を挟みませんでした。ただ一つTOEICスコアの奨学金は取るように言いました。もう立派な成人ですから意志は尊重します。同時に行動には責任が伴うことも学んでほしいです。
お様が電気工学科4年
北條 勝彦さん

大学院進学 について知る

大学院進学者の割合



※全国大卒者平均 10.4% 工学系私立大学 20.0% 工学系国公立大学 62.9% 本学 37.9%

昨年度、本学では37.9%の学生が学部から大学院へ進学しました。また女子の進学率は32.9%でした。一般に工学系大学は文系大学と比べ大学院進学者が多い傾向にありますが、全国の工学系私立大学の進学率は20%程度。本学は高い進学率といえます。大学院進学の意味とメリットについて解説します。

ギモン① どうして大学院に進むの？

修士課程への進学者に「進学を決めた理由」をアンケートしたところ、1位が「希望する研究ができる」で約59%、2位は「就職に有利」で約50%でした。研究室で取り組んできたテーマを、大学院でさらに広く、深く、集中的に考察できるため高度な専門性が身につきます。多くの場合、指導教員や後輩学部生とも継続して学ぶため、人間関係の構築、後輩指導力、プレゼンテーション能力も一段高いレベルへと向上します。大手企業の理系採用は修士以上の割合が高く、また、学部生の採用職種が生産・技術系職が多数を占めるのに対して、修士以上は、研究開発職を含めた職種の選択幅が広がります。

大学院に進学した理由

- ① 59% 希望する研究ができる
- ② 50% 就職に有利
- ③ 32% 指導を受けたい教員がいる
- ④ 14% 奨学金制度が豊富
- ⑤ 8% 教員に薦められた

2020年度学部卒業生
アンケートより(四捨五入)



進学のヒント 学科推薦の基準とメリット

本学では学部卒業生の34%が学内進学しています。そのうち64%が学科推薦です。学科推薦による学内進学は、大学成績(GPA)で基準を満たせば、出願資格を得られます。また学科推薦により修士課程へ進学予定の学生には、進学前に大学院科目を履修し取得することで、単位を修士進学後に最大10単位まで認定する先取り履修制度があります。これを活用すると研究、留学、インターンシップなどの活動時間を十分に確保することができます。

「学科推薦」による学内進学 出願資格

学部入学年度：2017年度以降

GPA 3.1 以上

※学科推薦は必ず本学に進学することが出願条件となります。出願後の辞退はできません。

大学院 先取り履修制度

- 学科推薦により修士課程に進学予定の学生が利用できる制度
- 学部4年生の前期と後期に大学院科目を履修し取得した単位を修士進学後に最大10単位(5科目)まで認定

ギモン② 高度な学修は、研究開発職に有利？

近年、有名企業の研究開発職では大学院卒生を採用する動きが主流となっています。なぜでしょうか。それは社会、経済、技術の著しい変化に伴って、より高度な技術者・研究者が必要だからです。これからの世界が目指す持続可能な社会を構築するためには、地球規模の課題を解決し、新技術を活用したイノベーションを実現しなければなりません。それには技術革新の担い手として、世界で活躍できる人材の育成が必須です。大学院では、高度な研究により専門性を磨く中で技術の進化に対応し、今の世界にはない新しい価値を創造する素地が養われます。企業の研究開発職採用で大学院卒生を優先されるのはそのためです。特に定量的な問題解決能力、柔軟な思考力、ディスカッション能力、マネジメント能力、さらに多様性の認識や、高潔な倫理観などの養成は本学修士課程の学位授与方針に示されており、修得した卒業生は進路先で力を発揮しています。

高められる主な能力

問題解決能力
プレゼンテーション能力
ディスカッション能力
マネジメント能力
指導力・サポート力



大学院進学のポイント

高度な専門性が職業選択の武器になる

**複雑化する社会の要請
(解決すべき課題)**

グローバル化(経済・社会問題)、少子高齢化(福祉・健康)、環境(気候変動・自然災害)・生命操作、教育・職業、DX、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けた課題

高度化する人材要望

5~10年で変わっていく技術や社会に対応できるイノベーション(社会的価値創造)を実現できる人材(技術革新:ICT、AI、IoT、ビッグデータ/データサイエンス、BIMなど)

**真に世界で活躍できる
高度な技術者・研究者の養成**

専門性を高めるとともに未知の分野にも挑戦し、世界で活躍できる人材育成を目指す。学部教育から大学院までの一貫した教育を実践



大学院修士課程(2年)

- 専門授業：専門および広い視野に立った諸知識の体系化および高度な工学的な教養(リベラルアーツ)
- 研究指導：研究手法(問題解決法)の修得。国際会議・国内学会発表論文公刊、研究留学(推奨)、修士論文の作成

自分の学びに合わせた職業(企業)選択が可能

大学院博士(後期)課程(3年)

- 博士論文の作成：自ら問題を設定し、研究し問題解決できる

博士号は公的研究機関、大学などでの就業に必須

進学のヒント 返還義務のない給付型奨学金

本学は学部から大学院へ進学する学生に向けて、返還義務のない給付型奨学金制度を多数用意しています。修士課程では、年額最大60万円が2年間給付される奨学金(成績上位者より採択)や、TOEIC®スコアを550点以上取得すると30万円を2年間給付される制度などがあります。また博士(後期)課程でも学力および研究業績に応じて授業料相当額を給付する奨学金があります。詳細は大学院課までお問い合わせください。(03-5859-7420)

給付型奨学金の例

グローバル理工系人材育成奨学金

30万円 × 2年間
TOEIC 550点以上

就職について知る

就職内定率

97.1%

従業員300人以上
の企業への就職

78.8%

本学の就職状況は堅調に推移しています。コロナ禍の影響を懸念しましたが、就職内定率は97.1%と高水準を維持し、大手企業が厳選採用を行う中で従業員300人以上の企業への就職率も78.8%と健闘しています。企業の理系人材の採用難が続いており、工学系の専門知識を修得した学生への根強い需要があります。これから就職を迎えるお客様の安心要素と考えてよいでしょう。一方で就職活動のあり方や、企業価値そのものが大きく変化しており、保護者の皆様にも留意が必要です。

ギモン① 大企業への就職は難しい？

就職した学生のうち約8割が従業員300人以上規模の企業へ進みました。しかし、企業規模別の求人倍率*を見ると300人以上の規模では1.0倍を下回っており、高い競争率となります。大企業が難関であるのは事実です。一方で製造分野を中心として中小企業にはこれからの時代に求められる高い技術を有する優良企業が数多くあり、現在の規模や知名度だけでは企業価値を測れません。就職活動にあたっては、大企業へのチャレンジとともに、こうした企業も視野に入れながら進めていく必要があります。

*求人倍率：求職者1人に対して何件の求人があるかを示す数値

高い技術力を
持った中小企業
にも目を向けて



全国企業規模別求人倍率
2022年3月卒業()内は昨年度

300人未満	5.28倍(3.40)
~1,000人未満	0.98倍(0.86)
~5,000人未満	0.89倍(1.14)
5,000人以上	0.41倍(0.60)
全国求人倍率	1.50倍(1.53)

出典：リクルートワークス研究所

就職のヒント 就活に出遅れてしまったら…

就職活動に出遅れてもあきらめないでください。まだ間に合います。理工系学生のニーズは高く、採用終盤でも募集する企業はあります。昨年、本学では10月以降も相当数内定を獲得しており、年明けに就職先が決まった学生も44名いました。現在4年生のお子様で、まだ就職先が決まっていない状況であれば、早急にキャリアサポート課まで足を運ぶようお願いいたします。

活動終期でも多くの企業が採用継続

- 理工系人材のニーズが高い
- 2020年度は内定出しピーク後の
10月から3月に183名が内定獲得
- そのうち42名は年明け以降に内定獲得

ギモン② 就活早期化、withコロナ…どんな対策が必要？

経団連より就活ルールの廃止や、通年採用が提言されていますが、大半の企業は今後も一括採用を継続すると予想しています。ただし、採用スケジュールは早期化し、インターンシップ等への参加が重視されます。特に需要の高い理工系学生を含めた優秀な人材を企業が早く囲い込む動きがあり、採用直接型インターンシップや、「面接」ではなく「面談」で学生と接触を図る傾向が目立ちます。志望企業の内定を勝ち取るには、やはり先手有利です。採用情報を頻繁にチェックし、インターンシップや説明会へ積極的に参加してください。説明会や面接をオンラインに切り替える企業が増えています。コロナウイルスの今後の感染状況にもよりますが、対面、オンラインのいずれでも臨める準備が必要です。キャリアサポート課では、オンラインでの就職相談やガイダンス・就職講座を実施していますので、ぜひ活用してください。



対面、オンラインどちらでも対応できる準備を

保護者の皆様へお願い

推薦応募の辞退はNG

推薦応募で企業を受験する場合、選考途中で辞退できませんのでご注意ください。過去に推薦応募後、保護者の反対で選考を辞退し、トラブルになったケースがあります。事前の十分な話し合いをお願いします。

悲観論に惑わされない

理工系人材は従来より不足しており、多くの企業は今後も継続採用していきます。就職動向の一部の事象を悲観的に大きく取り上げる報道も見られますが、必要以上に気にすることはありません。

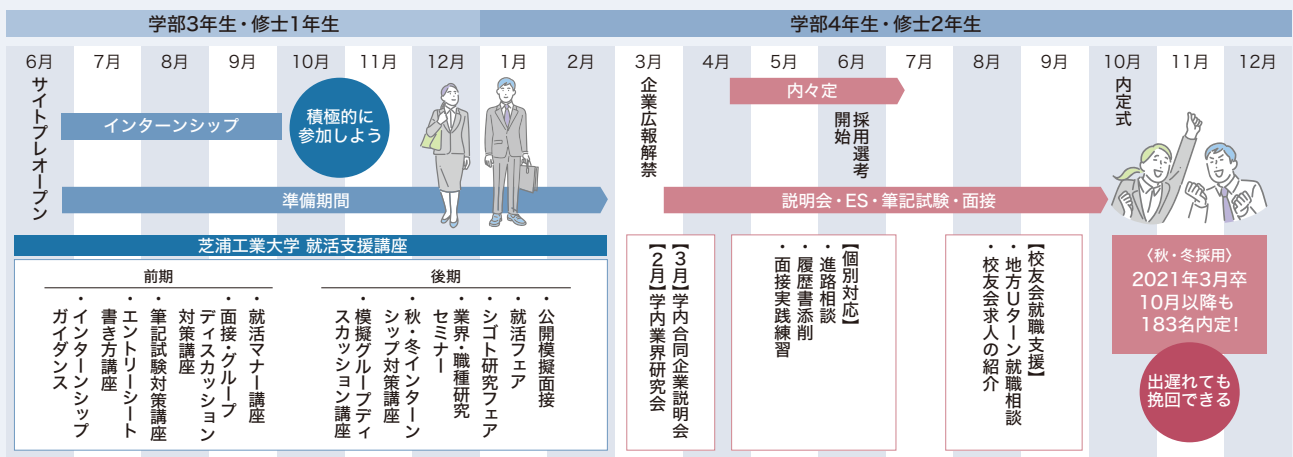
保護者の考えを押しつけない

企業価値や採用のあり方は大きく変化しています。保護者の尺度で考えを押しつせず、お子様の就活を暖かく見守ってあげてください。また企業とのやりとりを保護者が直接行うなど過干渉と見られる行為も避けましょう。

就活日程のポイント

採用活動の早期化に備える

一般的な就職活動の流れと、本学のキャリア支援について下表にまとめました。昨今、通年採用の導入が取り沙汰されていますが、大学・政府の指針では2023年卒(現在大学3年生・修士1年生)も3月1日に採用広報解禁、6月1日に選考活動解禁とされています。本学では学部3年前期から就職ガイダンスや各種講座を実施し、じっくりと対策ができるようにサポートを行っています。



※これは一般的な流れです。業界・企業によって異なります。

就職のヒント 公務員・教員と民間の掛け持ち

6月頃が民間企業の内定出しのピーク時ですが、公務員・教員の採用選考は6～8月に集中します。民間企業の内定を「保険」としてキープしたくても、公務員・教員の結果が出るまで内定承諾を待ってくれる企業は多くありません。また、公務員・教員の受験対策自体が、民間企業の採用試験とは大きく異なります。準備にかかる時間と労力を考慮すると、掛け持ちは現実的ではないと思われます。公務員・教員を目指す学生は、早い段階から対策に向けた準備を進めるようにしてください。

公務員を目指す方のための情報



教員を目指す方のための情報



グループワークの 経験が面接で 役立った。

東京都の特別区で働く姉の影響で地方行政の仕事には興味がありました。建築知識を生かして公共事業に携わり安全で心地よい市民生活を支える仕事がしたいと思い、地方公務員の建築職を目指すと決めました。採用試験は複数の自治体を受験できますが日程が重なるため絞らなければなりません。私は政令市など規模が大きく、様々な施設や建物、景観に関われることを重視しました。横浜市を選んだのは、歴史的建築物や大規模団地の保全、再生に力を入れていて私が求めるまちづくりの理想に合ったからです。本格的な受験準備は3年生の夏から始めました。外部の公務員講座などに積極的に参加し、試験傾向の把握と対策に努めました。合格できた要因は、集団と個別の面接でうまくアピールできたことです。他の自治体における集団討論では、自分の考えをわかりやすく伝え、周りの意見を集約しながら建設的な議論に貢献すること。このスキルは普段の演習のグループワークで身につけていたので自然体で臨めました。個別面接では、建築家の隈研吾さんが横浜市郊外のある古い団地の再生プロジェクトを手掛けているのを知り、現地調査へ足を運んだ時に感じたことを具体的に話したのが評価につながったと思います。横浜市新市庁舎で始まる仕事が今から楽しみです。



横浜市職員 内定

吉村 夏穂 さん

システム理工学部
環境システム学科4年

- ① 保育士
- ② 3年生の春
- ③ コミュニケーション力UP!
- ④ 景観づくりの仕事と一級建築士

自分に課した 目標の達成が 大きな力に。

就職活動を進めるうえで重視したのは、成長産業に身を置くことと、経営の舵取りがしっかりした会社を選ぶことです。将来を考えた時、技術力やブランド力で差別化できるポテンシャルを持った会社である点が重要だと考えていました。企業研究をする中で、ソニーグループは卓越した経営手腕で業績を伸ばし、未来の事業展開へと大胆に戦略の舵を切っていることが志望動機です。第一志望だったソニーグループともう一社から内定をいただき、選択に悩んでいた際、キャリアサポート課に相談して、先輩社員を紹介してもらいました。それぞれの詳しいお話を聞いたうえで、自分が働きたいと思う企業像に合っていると感じたソニーグループの半導体メーカーへ就職を決めました。私は将来のために3つの目標を掲げて大学生活を送りました。その結果、学年成績6位、TOEIC880点、英語のコミュニケーション力向上を達成しました。英語力は、技術系の短期留学に参加したほか、学部2年の頃から駅で迷っている外国人に声を掛け、道案内をする取り組みを続けて鍛えました。数値で努力を示せたことが内定につながったと思います。入社して最初の10年は経験を積んで技術力を高め、その後マネジメントスキルを身につけたいと考えています。夢は既存の回路にはない新たな技術の開発です。

就職
内定者

ソニーグループ 内定

中村 侖 さん

大学院 理工学研究科修士課程
電気電子情報工学専攻2年

- ① エンジニア
- ② 学部2年
- ③ 成長につながる経験値
- ④ 技術と英語力で世界へ





研究に悔いを 残したくないから 進学を選んだ。

学部3年生になった時は、就職しようと思っていました。でも、その夏に基盤システム研究室の菅谷先生から修士に進むことを勧められ、気持ちが動きました。私が芝浦工大を志望したのは、高校生の時に参加したオープンキャンパスで菅谷先生の研究を見て、この先生の下で学びたいと思ったからです。4年で卒業すると研究に費やせる時間がとても短くて、自分のやりたいことを完遂できない。修士の道を選べば、あと2年間研究できるのにここで就職してしまったら、きっと後悔するだろう。そう思ったのが、修士課程に進もうと決意した理由です。

今私が取り組んでいるのは脳波や心拍をセンサーで読み取り感情を推定する技術です。オンラインにおける学生同士のコミュニケーションが精神状態に与える変化を比較調査しています。関心度の高いテーマであり、資料を入念に準備して発表に臨んだことで学部4年の秋に初めて参加した学会で賞をいただきました。昨年の年度末には学生奨励賞を受け、この春には国際学会で受賞、さらに学会で発表賞を授与されるなど研究の手応えと高評価の喜びを感じています。

この後、就職するか博士課程に進むか決めかねていますが、場所はどこでも、困っている人を支える技術の開発に携わりたいと考えています。

大学院
進学者

修士課程に進学

中川 友梨 さん

大学院 理工学研究科修士課程
電気電子情報工学専攻1年

- ① お弁当屋さん
- ② 学部3年の夏
- ③ 学びの面白さ
- ④ 研究で社会に貢献

大学院
進学者

自分の可能性を 最大化するため 博士への道へ。

今、私が博士(後期)課程で研究しているのはAIです。近年、AIと呼ばれているデータサイエンスや機械学習といった分野が注目されていますが、私は石渡哲哉先生の現象数理研究室でAIにまつわる現象を数学的に解明するというテーマに取り組んでいます。

入学した当時から修士課程までは進むのではないかと漠然と考えていました。そして実際に修士課程に進学して就職を考えた時、もう少し研究を続けても良いかなと思ひ、博士(後期)課程に進学しました。修士卒で企業に入って働くよりも、先に博士(後期)課程まで修了したほうが自分の目指すキャリアに近づくかと判断しました。

実は今もそうなのですが、その時は将来の仕事について明確なビジョンを持っていませんでした。なるべく選択肢を狭めず、可能性の間口を広く取っておきたかった。少し前までは卒業しなきゃとか、就職しなきゃという気持ちに揺れることもありましたが、博士(後期)課程で腰を据えて研究する中で自分の力が向上したことを実感し、少しずつ自分のビジョンが見えてきました。

今では、大手企業との共同研究や日本学術振興会の特別研究員として特別研究員奨励費の支給を受けており、若手研究者として認められ実績を積み重ねています。博士(後期)課程を修了した後のことは、やはりまだ具体的には決められずにいます。非常勤講師やポスドク※として大学に残ったり、企業と共同研究をしたり、友人と起業したり。あるいはその全部を実現してフリーランス的な立場で研究をしているかもしれません。でも今の私は、以前のような漠然とした気持ちではなく、自分の可能性を信じて歩んでいます。

※ポスドク(Postdoctoral Researcher あるいは Postdoc)とは、大学院博士(後期)課程(ドクターコース)の修了後に就く、任期付きの研究職ポジションの通称

博士(後期)課程に進学

長瀬 准平 さん

大学院 理工学研究科博士(後期)課程
機能制御システム専攻2年
日本学術振興会特別研究員(DC2)

- ① ゲームプランナー ② 修士1年の冬
- ③ 自分と向き合う時間
- ④ 自分と向き合い続けること



学生の1Dayに密着

猪俣 和那 さん 工学部 電子工学科1年



気の合う仲間と
過ごす喜び



サークル活動で
多くの人と交流したい

森栗 七海 さん システム理工学部 電子情報システム学科2年



コロナ禍でも
のんびり楽しむ



あと2年の学生生活に
全力投球!

8:00

睡眠時間は十分

あまり夜更かしはしません。睡眠はだいたい8時間。朝起きたら食事→シャワー→準備を手早くやって家を出ます。

10:50

授業はまだ基礎

2限から4限まで授業のある日が多いです。1・2年の勉強はまだ基礎ですが実力をつけて将来の選択肢を増やしたい。

6:00

朝は毎日早起き

春休みのアルバイトで早寝早起きが習慣になり規則正しい生活リズムが定着しました。朝食はプロテインです。



9:00

大学で授業

オンライン授業だと新しい友人が増えずに苦勞しました。対面授業が始まり今からでもサークルや委員会活動に参加したいと思います。

12:30

ランチ

日曜に作り置きした総菜をお弁当に詰めて食べています。料理の腕が上がり7品目を50分で作れるようになりました。得意料理はきんぴらとペペロンチーノ。



12:30

学食の常連

学食で仲間とランチ。パン類や丼物が多いです。コロナ禍でサークル活動ができない中、学内イベントで知り合いが増えました。



18:00

学習塾でアルバイト

自宅のすぐ隣にある学習塾で週3日ほど高校生に物理や数学を教えています。帰宅してからは課題とドラマの練習が日課です。

15:00

カフェに寄り道

授業が終わった後に友達と一緒にチーズケーキの美味しいカフェへ。外食も好きでバイト収入が入るとステーキやお寿司など美味しいものを食べに行きます。

19:30

自由を満喫

四六時中TVがついている家に育ったのでドラマはリアルタイム視聴。友人との会話はSNSより電話。芝浦工大生では少数派かも？

笠原 和花 さん 建築学部 建築学科3年



ゼミとバイトで
多忙な日々



先輩後輩の絆の深さは
良き伝統

小杉 悠介 さん 工学部 機械工学科4年



学内も学外も
充実の忙しさ



将来の夢は経営者として
夢を育てること



8:30

バイトも勉強
サロンモデルと建築事務所とホテルのウェイターを掛け持ちバイト。ホテルは休業中ですがマナーが身に付いてよかった。サロンモデルはインスタ経由で依頼を受けます。バイトから多くを学んでいます。

7:30

コーヒーとToDoリスト
ドリップで淹れたコーヒーを飲みながらToDoリストで予定を確認。研究パートナーとMTGすることもあります。

9:00

カフェでアルバイト
大学へ行くのは週1回。それ以外はカフェでバリスタのアルバイトを2店掛け持ち中です。最近の推しはエチオピアとオーツミルク。



13:30

授業・ゼミ
今は週3日大学に通い、あとはオンラインで授業を受けたりゼミのメンバーと話し合ったりしています。



14:30

卒論に向けて研究
企業との共同研究で、精米時に出る米ぬかに金属片が混ざらないように静電気で除く機械を開発中。Notionというツールでタスクやスケジュールを共有して生産性向上を図っています。

17:00

課題と息抜き
4限が終わった後、みんなで製図室に集まり課題に集中。一段落したらコンビニで夕食を買いトランプやルービックキューブで気分転換します。いろんな偶然が重なって出会えた仲間たちと過ごす時間は楽しいです。

19:30

経営者と交流
就職活動中、多くの経営者の方と知り合い2つのコミュニティに参加中。セミナーを受けたりイベントのお手伝いをしたり自分の知らなかった価値観に触発されています。



21:30

家時間
課題は学科のみんなと大学で済ませるので帰宅後はゲームやYouTubeでのんびり過ごします。

一人暮らしレポート

多田 一輝 さん

建築学部 建築学科4年



私が住んでいるのは、2年生になる時に引っ越してきた部屋です。三重県出身なので東京に土地勘がなく、時間も限られていたために、入学時には納得のいく部屋探しができませんでした。父と二人で上京し、慌ただしく内覧して2日で決めました。正直ほとんど選択の余地がなかったですね。

ここは隣に住んでいる友人に紹介してもらった部屋なんです。前の部屋より駅からは遠いのですが、大学には近くなりました。自転車で通学しているので、かえて便利です。家賃は少し安くなって7万円くらい。実家からの仕送り6万円とアルバイトで稼ぐ5万円が月々の生活費です。初めての一人暮らしを経験して、大きく変わったのは自炊をするようになったこと。コロナ禍の前は昼食と夕食を学食で済ませていましたが、オンライン授業になってからは自分で

作って食べています。コンビニ弁当は買いません。朝はグラノーラ、昼はパスタ、夜は鍋など、あまり手のかからないものが多いですね。アプリの「クラシル」やYouTubeの料理動画でレシピや手順をチェックしますが、食事を作れると人に言っても恥ずかしくないレベルになりました。好きでよく作るナポリタンには自信がありません。掃除や洗濯などの家事をするのも慣れたので、特に苦労や不自由を感じることはありません。自由に自分の時間と空間を作れる一人暮らしのメリットを満喫しています。

ハウスメーカーへの就職が決まっているので、これからの目標は1級建築士の資格取得です。いつか実現したい夢は、自分と家族と愛犬が住む家を設計すること。大邸宅ではなく、コンパクトだけど随所に細やかなアイデアが盛り込まれた住みやすい家を作りたいと考えています。



「建築家になる」という夢と自宅の間取りを描いた小学校の文集です



料理や家事ができるようになったのも一人暮らしのメリットです

一人暮らし Good Point

部屋のレイアウト

限られた空間をいかに快適な場所に変えていくかは、悩ましいけれど楽しい作業です。机やベッド、テレビの位置を何度も調整して、いまの配置に落ち着きました。上京して最初に買った製図台を収容できる机は、高さやサイズにこだわって選んだもの。部屋についているいろいろ考えるうちに、設計だけでなく内装や調度にも関心を持つようになりました。



国際学生寮での生活

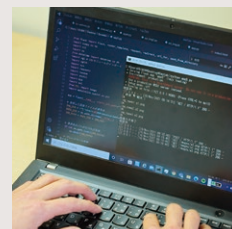
鈴木 隆介 さん

国際学生寮RA (レジデントアドバイザー)
大学院 理工学研究科修士課程
システム理工学専攻2年

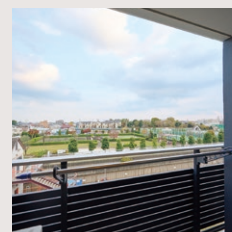


大宮キャンパス隣接の国際学生寮は、国際交流と共同生活を日常体験として学べる場所です。さまざまな国の留学生と私たち日本人学生が一つ屋根の下で生活することで、お互いの文化理解やコミュニケーション力の向上に役立ちます。施設は比較的新しく、居室はもちろん寮内はどこも清潔なので居心地がよいです。ただ、みんなが快適な暮らしを楽しむには、ルールを守って協力することが必要。私が務めるRAは寮生のリーダーとして生活指導や環境を維持するための役目を担います。ゴミ捨てや清掃の指導のほか、ルール順守の呼びかけ、寮生活に関わる相談にも対応します。元々、異文化交流に興味があったので修士1年生時にRAを希望しました。入寮した当初は留学生たちと毎日英語で楽しく話していました。外国の文化や考え方に触れ、新しい発見が多

かったですね。ただ残念なのが、コロナ禍で留学生が次々と帰国してしまったこと。恒例の行事はほとんど中止になりました。共有スペースでは勉強を教え合ったり、料理やゲームをワイワイと楽しんでいたのですが状況は一変し、RAは寮内の感染防止対策を守ってもらう仕事を中心になりました。複数人での会話や食事までできないのは、正直つらいところですね。寮生活とRAの仕事を通して学んだのは、安心、快適、自由な空間には一定の規律が必要で、それを保つ努力が大切なことです。RAは普段仲の良い後輩にも注意しなければならない場面があります。言いにくいこともきちんと相手に伝え、理解してもらった経験をしたのは、人間的な成長につながったと思います。卒業後は外資系のIT企業へ就職しますが、国際学生寮で養った責任感とコミュニケーション力を生かして活躍したいです。



居室の学習環境は快適。PCでレポートの課題などに取り組む時間が多いです



窓からの風景。晴れた日は遠くの景色まで見渡せて気持ちがいいです

国際学生寮 Good Point

シェアキッチン

国際学生寮では寮生が日常的に使うキッチンを共有できるように、各フロアに配置されています。作業効率を考えた機能的なシステムキッチンで、留学生が出身地の料理をつくって振る舞ったり、仲間と分担して調理することもあります。

※食事はシェアキッチンでの自炊のほか、外食、テイクアウト、デリバリーなど各自の都合で自由に選択しています。
※現在コロナ禍のため共同での調理や食事は制限しています。(2021年11月現在)



後援会トピックス

特別メニューで応援！100円朝食

100円朝食は、学食でのしっかりとした食事で大学生活を応援する企画です。コロナ禍で毎日の食事に苦労している学生は少なくありません。後援会の支援のもと、低価格で栄養バランスのよい特別メニューの朝食の提供を行いました。温かくて美味しく、ボリュームも十分とあって大盛況。この企画が学生の皆さんの健康的な食事習慣の一助となり、継続することでよりいっそう学業に励んでほしいと願っています。



この日の朝食メニューは焼売&春巻。
生卵、惣菜など小鉢も選べます



100円で温かい朝ごはんを食べられるのはとても嬉しいです。私は午前中に授業がある日は必ず利用しています。日替わりの献立の中では鯖や鮭などの焼き魚がいいですね。メニューを見て焼き魚だとテンション上がります。100円朝食を続けてもらえるのがありがたいですね。
(男子1年)



週1～2回は利用しています。一人暮らしをしています。1限の授業がある日は家を出るのが早くて、朝食を作る余裕がないので助かりますね。メインのおかず以外に小鉢のメニューも選べるのが嬉しいです。私は栄養バランスを考えてオクラやきんぴらなどの副菜を摂ることが多いです。
(女子2年)



店長のおはなし

ご後援いただいているおかげで100円朝食はたいへん人気ですね。日替わりの献立は学食の他の時間帯でも提供していない特別にカスタマイズしたメニューです。もし通常価格で販売すると、420円くらいの値段になるので、学生さんにとってはとてもお得だと思います。100円朝食について学生の皆さんにアンケートを取ったのですが、利用しているのは一人暮らしの学生さんだけでなく、4割ほどが自宅生でした。保護者の皆様にとってもお子さんが学校でお安く朝食を食べられるのは助かるということではないでしょうか。



芝浦工業大学生協食堂 大宮食堂
店長 徳永 悠野 さん



通常800円のメニューを提供！100円昼食

芝浦工業大学後援会の学生支援として恒例行事となりつつある、100円昼食を今年も実施しました。大学生協の協力のもと栄養価の高い丼メニューを中心に、期間限定、数量限定で通常価格800円を100円という格安な価格で提供。大宮キャンパス、豊洲キャンパスともに、大盛況を博しました。今回の開催を期待する声も多く、学生にとって人気のイベントとなっています。



ベジタブルミックスも添えられたハンバーグ丼は女子学生にも人気です

無料インフルエンザ予防接種を実施!

この2年間は新型コロナウイルスが猛威を振るったことで、多くの国民の感染症への警戒意識はコロナ一本といっても過言ではない状況ですが、冬は季節性インフルエンザの流行期です。コロナの流行に伴い、世界的にワクチン製造用の資材が不足し、インフルエンザワクチンの供給が遅れるのではないかと不安視されていましたが、本学では、無料のインフルエンザ予防接種を後援会の支援で実現しました。インフルエンザの流行期は大学内の試験や就職活動、進学準備を進める大事な時期でもありますし、予防接種を受けることで感染を防ぎ、万一感染しても重症化しない安心感は大きいと思われる。また学生や教職員の健康を守ることのみならず、流行を防ぐ観点からも社会的意義のある取り組みです。大宮、豊洲、芝浦、3つのキャンパスでの予約枠はすべて埋まりましたが、予約が取れなかった人のために、自身で接種した場合の費用を後援会が全額援助する仕組みを作ることで、多くの希望者が負担なく接種できる体制を整えました。



問診の様子



接種の様子



大学から予防接種案内のメールが届いたのでその日のうちに申し込みました。コロナウイルスのワクチンと違ってインフルエンザは、(罹患しても)そこまで怖いという意識がないので病院へ予約を入れてまで絶対受けたとは思わなかったのですが、授業を受けに行くついでならいいなと思いました。コロナの注射より少しチクッとした痛みを感じましたが、すぐに終わってよかったです。

(女子1年)



キャンパスに行けば無料で予防接種を受けられることを母親から聞いて、Webから申し込みました。希望者が多かったみたいで予約がすぐに埋まったと聞きました。かかりつけのクリニックへ行くより大学の方がラクだからでしょうね。私もそうです。会場内は混んでいなくて問診から接種までスムーズでした。今年の冬、インフルエンザが流行するかわかりませんが、念のため受けておけば試験前なども安心ですね。

(男子3年)

九州・沖縄支部地域交流会開催のお知らせ

後援会九州・沖縄支部主催の地域交流会を福岡市で開催します。地域に関連するテーマのご講演や、保護者の皆さまにとって関心深い就職に関する情報もお届けする予定です。ぜひご参加ください。

〈日時〉2022年2月26日(土) 15:30~17:15(受付 15:00)

〈会場〉エイムアテイン博多駅東会議室5階 ※博多駅から徒歩2分

〈プログラム〉■第1部: 講演 濱崎 仁先生(建築学部建築学科教授)

テーマ「軍艦島から受け継がれるもの ~世界遺産を残すには~」

■第2部: キャリアサポート課からご説明

テーマ「学生のキャリアを考える ~キャリアサポート課職員による就職説明会~」ご説明後、ご参加の皆さまと後援会支部役員、大学教職員との意見交換会を予定しています。

〈お申し込み〉締切日: 2月17日(木) / お申し込み方法: QRコードを読み取り、Webサイトからお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン開催への変更もしくは中止となる可能性もございます。



お申し込みはこちらから



最新情報は上記サイトよりご確認ください。



芝浦工業大学
広報アドバイザー
原田 曜平さん

オンライン講演 Z世代の特徴と コロナによる変化と今後



11月27日(土)
15:00 ~ 16:00
Date & Time

本学在学生の年齢とも重なる「Z世代」。この言葉の生みの親である原田曜平さんのオンライン講演が開催されました。Z世代の特性と可能性についてわかりやすくレクチャーしていただきました。

▶Z世代についてのレクチャー

Z世代とは?

Z世代は1990年代半ばから2000年代に生まれた世代で、アベノミクス景気下と超少子化の波を受けて育った。SNSの利用が生活の一部です。日本社会の中で様々な情報の拡散役を担う世代となっている。

価値観

他者との関わり方の基軸となるツールはスマホ。ゆえに**発信意欲**とともに**承認欲求**も強い。マッチングアプリを利用した恋愛や**LGBTなど性の多様化**もポジティブに受け止める。消費減退や恋愛離れが進んだゆとり世代と比べ価値観が変化した。

コロナ禍とZ世代

友情確認 神確認	チャレンジ欲求 憧れ チャレンジ	内省欲求 自己肯定感の喪失
遠隔リアクション	突如 チャレンジ	家売
自然盛り	ひっそり チャレンジ	真面目に頑張る
	下げ チャレンジ	疑似海外体験

奇しくもコロナ禍はZ世代の**創造性が発揮**されトレンドを席巻する機会となった。人に会えない状況では独自の方法で**友情を確認したり、内在する欲求を新しい表現という形で**チャレンジする試みが目立った。

可能性と期待

コロナ禍で示した時代への順応性やチャレンジ精神を世界へ向けて発揮していくことで**既成概念を打破していく可能性を秘めた世代と期待**できる。文化やビジネスの分野でも大谷翔平選手のような人材が次々と現れるのではないかと。

行動

人を驚嘆させたり賞賛を集める行動への意識が強い。それは同時に遊ぶこととセットになっている。

ギルティ映え

高カロリーで罪悪感のある食べ物やSNSにアップする。

セレブごっこ

海外セレブのような写真を投稿する。

デカい酒

大量のお酒を飲む姿をSNSに投稿する。

クリエイション

お酒を飲みながら絵を描くレッスンを受ける。

思考

従来の方法論や概念にこだわらず新しいものを発想していく思考性に富む。

ガーリーメン

メイクやネイルをするなどした男性。

アダルトステップ

パフェを通じて日本酒にチャレンジ。

結果ヴィーガン

健康を追求した結果、ヴィーガンになっている。

ファッション瞑想

安らぐための音楽アプリがある。

▶質疑応答コーナー

Q: Z世代は未来の世界を明るく変えていく力がありますか。

A: そう信じています。日本人が海外に進出しなくなったと言われていますが、Z世代は感覚的なグローバル感を持っています。あとは勇気を持って挑戦することですね。

Q: Z世代の子を持つ親に何か伝えたいことはありますか。

A: 就職状況を例に挙げるとZ世代は非常に恵まれています。そのためか競争意識の低下が進んでいると考えています。時には闘魂を注入するような言葉をかけてほしいです。

Q: 就職状況は売り手市場かもしれませんが給与水準に目を向けると先進国で日本だけが何十年も伸びていない。就職が楽だと喜んでばかりもらえないと思うのですが。

A: 残念ながらそのことに危機感を持っている若者は少ない…。現状に満足してしまう傾向があるのもZ世代の特徴です。そこは意識を変えていかないとイケませんね。

Z世代は…

講演後記 (まとめ)

- 他人とのつながりに前向きで価値観をアップデートしていく世代
- 新たなトレンドを生む創造力と積極性がある
- 様々な分野で世界をリードしていく潜在力と可能性を秘めている
- やや現状に満足する傾向があり危機感の認識が希薄な一面がある

原田 曜平(はらだ ようへい)さん

1977年生まれ 東京都出身。2021年に芝浦工業大学広報アドバイザーに就任。慶應義塾大学商学部を卒業後、株式会社博報堂に入社。退社後はマーケティングアナリストとして活動し、次世代に関わる様々な研究を実施。CX「ホンマでっか!?TV」など多数のメディアに出演。

北海道支部

対面の支部会を開くことができず、本部主催のリモートイベントへの参加が中心となっています。総会と父母懇談会を合わせて開催したトークルームでは、コロナ禍で一変した学生生活や一人暮らしなど、同じ境遇のお子さんを持つ親御さんの話に共感し、大学院進学や就職活動など貴重な経験談も伺いました。コロナ収束後は、支部や全国の会員の皆様と対面でお会いする機会をぜひ設けたいと考えています。

北海道支部長 岡 直樹さん

東海支部

2020年に2名、2021年に1名新たなメンバーを迎えて活動中です。コロナ禍で集合形式の支部会は開催できていませんが、Zoomでのオンライン支部会を実施しています。東海地区(愛知、岐阜、三重、静岡)と関西地区の方は、ぜひ一緒に活動しましょう。些細な疑問点も解決できますし、学内の様子や様々なイベント情報を得られます。今後は対面・非対面をうまく併用して支部活動を活性化していきたいと思っています。

東海支部長 鬼崎 充司さん

四国支部

芝浦祭開催時に物産展で四国4県の特産品を販売し好評でした。四国は東京に比べ新型コロナウイルス感染者が少ないため6月のオンラインでの後援会総会には香川県で5人が集まって総会に出席しました。11月には愛媛県で支部会を開催し、大学の今の状況、大学院進学や研究室配属に関することなどを保護者の方に報告しました。短い時間でしたが直接会って話し合う大切さを感じる時間になりました。

四国支部長 葛城 春恵さん



芝浦工業大学 後援会 6支部 活動報告

芝浦工業大学後援会は6つの支部があります。各支部長から支部の活動報告をお伝えいたします。

東北支部

一昨年、昨年は父母懇談会や芝浦祭などの行事もオンライン開催となり、これまで学部1・2年生の保護者の皆様とは直接交流する機会がありませんでした。今年はぜひお会いしたいと願っています。特に芝浦祭の地方物産展では、東北各地の美味しい物産品をたくさん用意したいと考えていますので皆様のご協力をお願いします。2027年の大学100周年に向けて東北支部も微力ながら支援を継続してまいります。

東北支部長 佐藤 正樹さん

中国支部

ここ2年ほどは思うような活動が難しい状況です。ZoomやグループLINEを使って気軽にコミュニケーションをとれるよう心がけています。今年度中に1度は実際に集まって役員会を開催したいものです。大学院進学や就職活動の情報はどのように収集されていますか。中国支部の役員会は会議後、父母同士の情報交換会が始まります。子どもからの情報は少ないため先輩役員の助言や情報は有用です。ご一緒に活動しませんか。

中国支部長 小林 智賀子さん

九州・沖縄支部

2021年4月にオンライン支部会、10月に対面での支部会を開催しました。コロナの感染状況によりますが2022年2月には芝浦工大の先生を福岡にお招きして地域交流会を開催予定です。大学の先生の講義が聴ける貴重な機会ですので皆様のご参加をお待ちしています。2021年のお正月は、箱根路を緑のユニフォームが走り抜けたことに感動しました。2027年の創立100周年までにチームで箱根駅伝出場という目標に向かって挑戦する学生を応援します。

九州・沖縄支部長 永松 浩史さん



SHIBAURA GIFT

心ばかりの
返礼品をお贈りします

返礼品付き寄付制度のご案内
～未来を担う学生のために～



SHIBAURA GIFTから皆様のご支援をお願いします。

2027年、創立100周年を迎えるにあたり、理工系グローバル大学への飛躍を目指す芝浦工業大学は、教育環境のさらなる充実と人材育成の強化につながる新たな施策として、少額から始められる寄付制度「SHIBAURA GIFT」を開設いたしました。ご寄付の金額に応じて魅力ある様々なギフトをお贈りすることで、ご協力に対する心ばかりのお礼とさせていただきます。特設サイト内に返礼品のラインナップを詳しくご紹介しております。本学学生の学びの充実のために、ぜひ皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。



卒業生とのコラボ商品やオリジナルグッズの返礼品も用意。

返礼品付き寄付サイトの【寄付番号】(商品)ごとのページからお申し込みができます。寄付の目的、寄付者の方のメッセージもつけられます。



寄付金額 10,000円

山田純学長おすすめの一冊+紀伊國屋書店オリジナルトートバッグの特別セット



寄付金額 20,000円

志村秀明先生セレクト
東京湾岸、これまでとこれから



寄付金額 15,000円

藤田吾郎先生セレクト
昭和の街を鉄道がゆく



寄付金額 10,000円

芝浦工業大学 応援Aセット
【Vixen】オペラグラス・マフ
ラータオル



寄付金額 10,000円

芝浦オリジナルカレー
5箱セット



寄付金額 20,000円

山上木工※
カッティングボード ナラ材



寄付金額 50,000円

岩崎酒造 長陽福娘 山田錦
純米大吟醸・山田錦大吟醸
1800ml×2本セット

※山上木工：本学卒業生で東京2020オリンピック・パラリンピックのメダルケースを手がけた山上裕一朗さんが3代目を務める(株)山上木工のカッティングボード。「新しいことに挑戦し続け、北海道津別町から世界に発信し続けたいです」と山上さんは語ります。

お願い

後援会だより読者アンケートにご協力ください

後援会だよりでは、皆さまからのご意見・ご感想をお寄せいただきたく、アンケートへのご協力をお願いいたします。学業に関すること、就職活動や進学についてのお悩み、学生の皆さんの日々の暮らしなど、どんなことでも構いません。皆さまの貴重なご回答は、今後の後援会だよりの充実に生かしてまいります。



ご回答者の中から抽選で50名様に素敵なグッズを進呈!

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で50名様にモバイルバッテリー、トートバッグ、名刺入れの3点セットをお届けいたします。締め切りは2022年2月28日までです。皆さまのご応募をお待ちしております。



トートバッグ



名刺入れ



モバイルバッテリー

後援会 会則 QRコードからご確認ください。



お問い合わせ

後援会事務局(校友・後援会連携課内)
〒108-8548 東京都港区芝浦3-9-14
TEL: 03-6722-2910
E-mail: koenkai@ow.shibaura-it.ac.jp

後援会だより しばうら 第31号

2022年 2月発行

発行 芝浦工業大学後援会
協力 芝浦工業大学



S.I.T. Support Association



S.I.T. Support Association

芝浦工業大学後援会

